



平成 26 年 2 月 6 日

各 位

上 場 会 社 名 株 式 会 社 新 川
代 表 者 代表取締役社長執行役員 西村 浩
(コード番号 6274 東証第一部)
問 合 せ 先 責 任 者 経 営 企 画 部 長 森 琢 也
(電話番号 042-560-4848)

平成 26 年 3 月期通期連結業績予想および配当予想の修正（無配）に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 25 年 3 月期の通期連結業績予想および期末配当予想の修正について、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 業績予想について

(1) 平成 26 年 3 月期通期連結業績予想数値（平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A)	—	—	—	—	—
今 回 修 正 予 想 (B)	7,700	△4,060	△3,850	△2,460	△135.35
増 減 額 (B - A)	—	—	—	—	—
増 減 率 (%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 25 年 3 月期)	11,350	△2,558	△2,051	△2,120	△116.65

(2) 業績予想の概要

エレクトロニクス業界においては、クラウドコンピューティングに次いで、ウェアラブルデバイスなどの新市場への期待が見られ、半導体先端デバイスの量産に向けた積極的な設備投資が開始されると予想されています。一方で、南欧経済低迷の長期化や米国の金融緩和縮小を受けた新興国経済の減速など、依然として半導体需要を左右する世界経済の下押し要因が散見されます。

このような状況のもと、当社グループは、平成 24 年から相次いで市場投入した新製品の拡販に努めるとともに、資産の有効活用などにより収益性の改善に取り組んでいます。

直近の受注状況など、現時点において当社グループが把握する情報に基づき、平成 26 年 3 月期通期の業績予測を開示します。

為替の想定換算レートは、100 円/米ドルです。

なお、平成 25 年 12 月 16 日に「希望退職者の募集および役員報酬の追加減額に関するお知らせ」で公表した希望退職に伴う費用については、上記金額に織り込んでいません。

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社グループとして約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は、様々な要因により、本資料における記述と大きく異なる可能性があります。

2. 配当予想の修正について

(1) 平成26年3月期期末配当予想の修正

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
前 回 予 想 (平成25年5月15日発表)		未定	未定
今 回 修 正 予 想		0.00	0.00
当 期 実 績	0.00		
前 期 実 績 (平成25年3月期)	0.00	5.00	5.00

(2) 修正の理由

当社は、株主への利益還元を重要な経営課題の一つと位置付け、安定配当の継続を基本方針としながらも、業績を反映した利益還元にも配慮していく考えです。

前期までの5期連続の赤字期間においても、上記の基本方針に基づき配当を継続するとともに、黒字化に向けての施策に取り組んできましたが、未だ具体的な効果には結びついていません。上記の通り平成26年3月期の業績も当期純損失の見通しであることから、現時点で一旦、経営基盤の安定化を最優先すべきと判断し、誠に遺憾ながら当期の期末配当予想を無配とすることといたしました。

株主の皆様には深くお詫び申し上げますとともに、可能な限り早期の復配を目指してまいりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以 上